

%company%
%free1%
%free2%
%name_sama%

■理念経営シリーズ・第2弾

・高き山を登るには、いろいろなルートがありますが「理念経営の基礎」および「理念経営実践のすすめ」とは異なるルート「ハピリアンメソッド(R)」がありますことをご紹介します。

・著者は『自分と周囲を幸せにする力・研究所(通称ハピ研) 代表』辻 騎志(つじきよし)氏で、理念経営の推進パートナーでもあります。

- ◆第1回 「宇宙の原理」(宇宙はこのような“しくみ”や構造になっている)
- ◆第2回 「宇宙の法則」(宇宙の原理をベースにこの法則が成り立っている)
- ◆第3回 宇宙の法則通り生きることを阻んでいるもの(認知バイアス)
- ◆第4回 「ハピリアンメソッド(R)」自己観照シートの利活用して

前回の「宇宙の原理(宇宙はこのような仕組みや構造になっている)」を踏まえて、第2回は「宇宙の法則(だからこの法則が成り立つ)」をみていきたいと思います。

まずは復習の為、改めて「宇宙の原理」を記しておきます。

【1】宇宙の原理(宇宙はこのような仕組みや構造になっている)

宇宙には時間も空間も関係なく見えない次元で全てはつながっている

宇宙は波動でできている。同じ波動は共鳴し引き合う。

宇宙にあるエネルギーは振り子の原理のように行ったり来たりしている。

宇宙はフラクタル構造になっている

宇宙にはエネルギーの流れとリズムがあり循環しながら生成発展している

第2回 宇宙の法則(宇宙の原理をベースにこの法則が成り立っている)

目次

因果応報の法則

現実化の法則

投影の法則(鏡の法則)

栄枯盛衰の法則

シンクロニシティ

宇宙の根本は大調和(愛)である

因果応報の法則

「善因善果 悪因悪果」、自分から発したエネルギーが自分に返って来ます。良いことをすれば良いことが返ってくる。悪いことをすれば悪いことが返ってくる。宇宙の原理で言う「全てはつながっていて、エネルギーは流れがあり循環している。振り子のように行ったものが返ってくる」と言ったことから成り立つ法則です。

「自分のやったことが自分に返ってくる」ということは、自分1人だけのことや自分と相手の2人の間だとわかりやすいです。自分がアイスクリームを30個食べたらお腹が痛くなる、自分が相手に親切にしたら相手も親切を返してくれた、というのは簡単にわかります。しかし、自分がAさんにしたことが回り回ってZさんから返ってくる、ということになるとわかりにくくなります。

「情けは人のためならず」という言葉はこのことを表しています。情けは自分のためということですね。これが理解できると、誰かに嫌なことを言われたときに「なんだアイツは（怒）」と思うだけでなく、「過去に自分は誰かに同じようなことを言っていないかな？」と振り返ることができます。

恥ずかしながら私自身もそのようなことを経験しています。だから、「情けは人のためならず」で、なるべく自分から愛のエネルギーを行動で示すように気をつけています。

現実化の法則

いわゆる「イメージしたことは実現する」と言うものです。ナポレオン・ヒルの著書「成功哲学」や「思考は現実化する」がこの法則を証明していると思います。

宇宙の原理で言う「全てはつながっている。見えないもの（イメージや思考）と見えるもの（現実）はつながっていて、同じ波動は引き合うので、現実を創り出す」ということになります。

「人間は自分が考えているような人間になる」ということもこれと同じです。旧約聖書でも「心の中で考えたことが、人を作る」（箴言 第23章7節）と書かれており、ブッダも「牛が車を引くように、思考も人間を引っ張ってゆくのだ」と言っています。

投影の法則（鏡の法則）

相手を見て「こういう点は嫌だな」と思う点は実は自分の中にある同じ点が相手に投影しているということです。相手を変えようとするのではなく、先に自分が変わることで相手も変わってきます。

また、子供を見れば親がわかります。子供は親の心を実演する名優だからです。さらに、私たちが現実と思っていることは、実は自分の心の中を写しています。

全てはひとつながりなので、自分に起こってくる現象を見て、
「自分の心の中を写した鏡ではないか」と考えてみるきっかけにすると
新しい発見があるかもしれません。

心というフィルムがスクリーンに映し出されて現実となるとも言えます。
また、子供の頃の思考や価値観が潜在意識としてフィルムになり、
幾つになってもそれがスクリーンに映っている（同じことを繰り返す）ということです。
子供の頃の原体験によって外界（社会・周囲の人々）との接し方のパターンができます。
それがその人の人生のパターンとして繰り返されるということになるのです。

栄枯盛衰の法則

良いときもあれば悪いときもある。
これはわかりやすいと思います。

「朝の来ない夜はない」とも言われますが、
「宇宙にあるエネルギーは振り子の原理のように行ったり来たりしている」
「宇宙にはエネルギーの流れとリズムがあり循環しながら生成発展している」
ということから成立する法則です。

良い時もあれば悪い時もある。
松下幸之助さんも「好況良し。不況もまた良し」と言っています。

シンクロニシティ

シンクロニシティは共時性と言われるもので「意味のある偶然」のことを指します。
これも時間と空間を超えて全てはつながっているということがベースとなって、
成り立っている法則です。

必要な時に必要なことが起き、必要な時に必要な出会いがあるのです。

宇宙の根本は大調和（愛）である

宇宙は様々な動きをしながら常に調和しています。
調和の心は「愛」と言って良いと思います。
宇宙は必要な時に必要なことを提供してくれる優しい親のような存在なのかもしれません。

第3回は、これら「宇宙の原理」「宇宙の法則」通りに生きることを阻む原因（認知バイアス）
についてお話しします。

理念経営シリーズ・第2弾

4回シリーズ：「宇宙の法則を活かした生き方と経営」

株式会社 I&C・HosBiz センター 理念経営推進マネジャー

自分と周囲を幸せにする力・研究所（通称ハピ研） 代表

(株)PHP 研究所 専任講師

「天命マンダラ(R)」「ハピリアン(R)」の開発者 辻 騎志（つじ きよし） 著

第3回 宇宙の法則通り生きることを阻んでいるもの（認知バイアス）
をお届けしていきますので、楽しみにしててくださいね。

著者：株式会社 I&C・HosBiz センター 理念経営推進マネジャー
辻 騎志（つじ きよし）

◆相談・問い合わせ等は <https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>
2営業日以内に、ファスト・回答を差し上げます。

担当：(株)I&C・HosBiz センター
Captain 平本 靖夫

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。
kazu_zohan@hosbiz.net

理念に基づいた経営について知りたい方は
下記の書籍が参考になると思います。

「アフターコロナの時代の生き方＊ 理念経営実戦のすすめ」

料金は100円

平本靖夫 著 HosBiz ミロク出版舎

<https://heartgaia.clickfunnels.com/copy-of-facebookip1bf5kw>

~~~~~  
バックナンバーは下記の URL を確認してください。

■ #599号・・・23・05・05（金）・・・バックナンバー・・・

[https://rinenkeieishi.net/mail\\_magazine/hayabusa.php](https://rinenkeieishi.net/mail_magazine/hayabusa.php)

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻を
よろしく願います。

◆次号 第601号 23・05・19（金）は、

4 回シリーズ「宇宙の法則を活かした生き方と経営」(2)

株式会社 I&C・HosBiz センター 理念経営推進マネジャー

自分と周囲を幸せにする力・研究所（通称ハビ研） 代表

(株)PHP 研究所 専任講師

「天命マンダラ(R)」「ハピリアン(R)」の開発者 辻 騎志（つじ きよし） 著

第3回 宇宙の法則通り生きることを阻んでいるもの（認知バイアス）
をお送りいたします。

（予告なく変更する場合がありますので了解ください）

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。
では、また次号で元気にお会いしましょう！

◆発信日・・・毎週・金曜日

◆発行責任者・・・Captain 平本靖夫

◆編集長・・・岩下一智・(株) I&C・HosBiz センター 執行役員
マーケット・クリエーター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#inoue>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

<https://www.facebook.com/MRCkazu/>

*「理念営実戦のすすめ」特価（100円税込）で販売

<https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>

ご愛読ありがとうございます

著者：(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本靖夫

プロフィールは

<http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#hiramoto>

◆はやぶさ・に関するお問い合わせ・質問は

メールアドレス：kazu_zohan@hosbiz.net

発行責任者：Captain 平本靖夫、

編集長：岩下一智 MRC

*配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。
%cancelurl%

